

「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」
実社会対応プログラム最終評価結果表

課題(研究領域)	観光の人文学・社会科学的深化による地域力の創出
研究テーマ名	国境観光：地域を創るボーダースタディーズ
研究代表者	岩下 明裕
所属機関・部局・職	北海道大学・スラブ・ユーラシア研究センター・教授
研究成果の総合評点： A	
研究成果に係る所見	
本事業では、研究者・実務者だけでなく、旅行会社等の民間企業やメディアとも有機的連携を図りながら、ボーダー地域における観光開発や集客のための活動に関する調査が精力的に行われ、それらの状況が明確になり、加えて出版や各地域で講演会を通して情報の発信も積極的に行われている。今後、本事業において取り纏めた情報や知見を基に、観光開発や情報発信における新たな考え方や方向性などの方法論の提示、すなわち、社会に実装し方法論として広く活用できる学術的な一般化が進むことを期待する。	

※ 「研究成果の総合評点」に対する標語は下記の通り。

- S. 事業の目的に照らして、期待以上の成果があった
- A. 事業の目的に照らして、十分な成果があった
- B. 事業の目的に照らして、相応の成果があったと言い難い
- C. 成果がなかった